学校番号	T4001

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語 a	単位数	2 単位	年次	１～４
使用教科書	新編　文学国語　（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「文学国語 a」の授業では、文学的な文章等で実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるための学習を行います。また、言葉がもつ価値への認識を高め、豊かに想像する力を伸ばします。それに加えて、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりします。
板書を書き写すだけではなく、自分が気づいたことや、話し合った内容等をメモしていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
文学的な文章等で実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
文学的な文章に親しみ、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養うとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。また、わかりやすさや、言葉遣いを意識して話している。	自分の経験を相手に伝えるとともに、相手の経験もしっかりと聞き、話し合いを深めている。	積極的に、学習課題に沿って、相手や目的に応じた表現のしかたを理解しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
4月～6月	明日をひらく ［教材］ 少なくとも最後まで歩かなかった	a：言葉に、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：筆者の考え方と比較しながら、自分の生き方について考えを深めようとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察
	小説を楽しむ ［教材］ ナイン	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c：文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察
	詩を味わう ［教材］ 永訣の朝	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかたをふまえ、解釈の多様性について考察している。 c：詩を読むことに興味をもち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察
	社会に生きる ［教材］ その日東京駅五時二十五分発	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察

		c:作品に興味をもち、登場人物の心情を理解したり作品の背景について考えを深めたりしようとしている。			
	表現を味わう ［教材］ 身内ほど厄介なものはない	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:作品に興味をもち、身の回りのことに当てはめながら筆者の主張を理解しようとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察
	文学を生み出す ［教材］ 私たちの黄色	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b:[読]・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:さまざまな小説を読むことに興味をもち、構成や表現の工夫を読み取ろうとしている。	・授業プリント ・定期考査	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察
	文学を生み出す ［教材］ ［書く］物語を紡ぐ ①　ショートショートを書こう	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b[書]:・「書くこと」において、文章の構成や展開、表現のしかたなどについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。 c:作品を創作することに興味をもち、構成・展開や表現を工夫しながら書くことに取り組もうとしている。	・授業プリント	・授業プリント	・振り返りシート ・授業での観察

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　…　（　　１５　　）時間

・読むこと　…　（　　５０　）時間

5　その他

・「文学国語 a」は後期のみ開講する。